

# 平成30年度 第50回 日本PTA東北ブロック研究大会



# 秋田大会

## 第1次案内



平成30年  
**9月15日(土)・16日(日)**

東北ブロックPTA会員の皆様へ

厳しい冬の寒さも和らぎ、東北各地から春の便りが聞こえてくる頃になりました。秋田県内でもさくらのつぼみが大きく膨らみ、明るく、暖かい春の季節を迎えようとしています。

さて、今年9月に秋田市におきまして、日本PTA東北ブロック研究大会秋田大会が開催いたします。この大会は、東北ブロックの研究大会が始まってから50回を迎える記念すべき大会で、さらには東日本大震災の年に行われた前回秋田大会から、数々の苦難を乗り越え東北各県と仙台市が毎年開催を続け一巡しての大会でもあります。

東北各地から多くの会員の皆様が集い、研究と交流が深まる、充実した大会になることを期待しております。秋田の会員もおもてなしの心でお待ちしておりますので、一人でも多くの皆様にご参加頂けますようご案内申し上げます。

## 趣旨

今日、子どもたちを取り巻く環境はめまぐるしく変化しています。物が豊かになり、さまざまな面で便利になる一方で、新たな課題が次々と生まれ、PTAの役割に対する期待はますます大きくなっています。子どもたちの健やかな成長を図り、自律心を育むために、私たちは何を捉え、何を学び、どう行動すればよいのか。東北各地から互いに課題を持ち寄り、明確な目的意識を持って研究討議をしようではありませんか。ここに、未来を拓く子どもたちのためにともに手を携え「秋田の学び」を開催します。

## 大会 主題

# つながろう東北 深めよう絆 美の国秋田で学びあおう ～未来を拓く子どもたちのために～

## 主 催

東北ブロックPTA協議会、秋田県PTA連合会

## 主 管

秋田市PTA連合会、秋田大会実行委員会

## 後 援 (予定)

文部科学省 公益社団法人日本PTA全国協議会 秋田県 秋田県教育委員会 秋田市 秋田市教育委員会 秋田県小学校長会 秋田県中学校長会 秋田県小・中学校教頭会 秋田県高等学校PTA連合会 朝日新聞秋田総局 毎日新聞秋田支局 読売新聞秋田支局 産経新聞秋田支局 秋田魁新報社 河北新報社 北羽新報社 NHK秋田放送局 ABS秋田放送 AKT秋田テレビ AAB秋田朝日放送 エフエム秋田

## 会 場

全 体 会／秋田市文化会館

分 科 会／第1分科会：秋田県JAビル 大ホール

第2分科会：秋田拠点センターアルヴェ 多目的ホール

第3分科会：秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール

第4分科会：秋田市中央市民サービスセンター センタース 多目的ホール

第5分科会：秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール

特別分科会：秋田市文化会館 小ホール

## 日 程

### [大会1日目] 9月15日(土) .....

12:00 13:00

16:30

受付

分科会

### [大会2日目] 9月16日(日) .....

8:30 9:00 9:20

10:45

12:15 12:45

受付

アトラ  
クション

開会行事・表彰式・  
次期開催地挨拶

記念講演

閉会  
行事

## 参加者 参加費

東北各県・仙台市PTA会員並びに関係者 1,800名  
3,500円

# 記念 講演



## 【演題】

～対談～

# 未来を拓く 子どもたちのために



## 講師紹介

### 橋本五郎氏

読売新聞特別編集委員

#### 【プロフィール】

秋田県琴丘町（現三種町）生まれ。

1970年慶應義塾大学法学部政治学科卒業。同年読売新聞入社。

2001年2月読売新聞編集委員、2006年12月から現職。  
日本テレビ「スッキリ」、読売テレビ「ウェークアップ！ぶらす」  
同「情報ライブ ミヤネ屋」、ABS秋田放送「五郎が斬る！」  
などに出演している。

2014年度日本記者クラブ賞を受賞。

#### 【著書】

『心に響く51の言葉』（中央公論新社）

『総理の覚悟』、『総理の器量』（中公新書ラクレ）

『「二回半」読む』『範は歴史にあり』（藤原書店）他

### 菊池桃子氏

女優・戸板女子短期大学客員教授

#### 【プロフィール】

1984年芸能界デビュー。

幅広い芸能活動と一男一女の母として子育てを両立する傍ら、2012年3月法政大学大学院政策創造専攻修士課程修了。

その後、母校である戸板女子短期大学の客員教授としてキャリア教育の講義を担当している。

研究分野は、「雇用政策を踏まえた人々のキャリア形成」。

#### 【著書】

『午後には陽のあたる場所』（扶桑社）

#### コーディネーター

公益社団法人日本PTA全国協議会 元副会長

### 加藤寿一氏

## 分科会

## 研究内容と討議の視点

分科会	第1分科会 組織・運営	第2分科会 会員意識の向上	第3分科会 心の教育	第4分科会 健全育成	第5分科会 地域連携
会場	秋田県JAビル 大ホール	秋田拠点センター アルヴェ 多目的ホール	秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール	秋田市中央市民サービスセンター センタース 多目的ホール	秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール
観察内容	学校再編に伴う PTAのこれから	「対話」言葉で築く コミュニケーション	家庭と学校と 地域の活動	健康な身体づくりから 考える健全育成	郷土文化がつなげる 地域連携
討議と視点	学校の統廃合により、PTA組織も新しくなるが、今までの環境の違い等により、発足から運営、役員の選出等、多くの問題がある。事例を聞くとともに学校再編に伴うPTA組織の在り方とこれからを考える。 ①新しい組織作りの取り組み ②「地域の学校」を作るためのPTA活動の在り方 ③統廃合による各学校の保護者のPTA運営に対する考え方 ④PTA活動参加数減少への対応	子どもたちや、子どもを取り巻く環境にいる様々な大人たちといかに「想い」のあるコミュニケーションを築いていくか、自分たちの状況や活動を、顔を合わせ、言葉を交わし、語り合うことで、見て、聞いて、理解し、考え、伝える、という「対話」ができるか再認識するとともに、相手を想いあえる関係作りをPTAとして学び合う。	子どもたちは急速に発展するIT環境の中で育ったため、家庭・学校・地域の関係が希薄になっている。自ら学ぶ意欲を高め、地域と連携するには、一体となった「子」コミュニケーションが必要と考え、PTAとしてその在り方を考える。 ①家庭・学校・地域を結ぶコミュニケーション ②自ら学ぼうとする子どもと家庭の関わり ③心が喜ぶ5つの言葉	食生活や子どもを取り巻く社会状況の変化により、小児肥満が増えている。子どもの健やかな成長について、親としてどのように関わるべきか考える。 ①実際のデータからみる小児肥満の現状 ②なぜ小児肥満が増えたのか？問題点を探る。 ③子どもの健全な成長について、親としてどう取り組むべきか。	少子高齢化が進む中、郷土・地域文化を子どもたちに伝えるため、各地区で様々な地域と学校の協働活動が行われている。その活動にPTAとしてどう関わっていくか、その役割と在り方を考える。 ①子どもが地域を愛し、誇れる気持ちを育てる。 ②PTAがつなぎ役となり、世代間交流を図る。 ③保護者も地域の一員として関わる。

## 分科会

## 研究内容

## 討議と視点

### 特別分科会

秋田市文化会館小ホール

現代の子育て環境に必須といわれている「イクメン」を中心に男性（父親）・女性（母親）の両方の立場から、男女共同参画時代の家庭教育の在り方について考える。

- ①父親の子育てへの関わり方。
- ②仕事・家庭・子育てを両立するためにはどうすれば良いか。
- ③子どもの学力と家庭（夫婦）環境について。

### イクメン時代の家庭教育

## 会場 案内

全 体 会／秋田市文化会館

分 科 会／第1分科会：秋田県JAビル 大ホール

第2分科会：秋田拠点センターアルヴェ 多目的ホール

第3分科会：秋田市にぎわい交流館AU 展示ホール

第4分科会：秋田市中央市民サービスセンター センタース 多目的ホール

第5分科会：秋田市にぎわい交流館AU 多目的ホール

特別分科会：秋田市文化会館 小ホール

●秋田新幹線「こまち」→ 秋田駅下車

●秋田自動車道秋田中央IC → 秋田市内



# 秋田大会実行委員会事務局

秋田県PTA連合会事務局(秋田県生涯学習センター内)

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

TEL:018-864-8975 FAX:018-824-7935

URL:<http://www.akita-pta.jp/50tohoku/>

E-mail:[pta-akita@helen.ocn.ne.jp](mailto:pta-akita@helen.ocn.ne.jp)

